

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号	3-2-11	取組項目名	住宅使用料の収納率の向上		
所管	建築都市	局	住宅	部	課
〔P〕 取組内容	実施内容	次の取り組みを行うことにより、現年度住宅使用料収納率の向上を図る。 ・電話催告、戸別訪問による納付指導等の強化による滞納長期化の防止 ・明渡請求等法的措置を含む毅然とした対応の実施			
	目標	H30	収納率 98.26%		
		R1	収納率 98.28%		
		R2	収納率 98.30%		
〔D〕 実績・進捗状況	H30	収納率 98.48%(調定額:1,306,875千円 収入額:1,286,966千円) ・電話催告 2,762件 ・戸別訪問 147件 ・訴えの提起 14件			
		H30の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
	R1	収納率 98.64%(調定額:1,319,234千円 収入額:1,301,229千円) ・電話催告 3,860件 ・戸別訪問 142件 ・訴えの提起 21件			
		R1の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
		H30~R1の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
	R2	収納率 98.85%(調定額:1,321,061千円 収入額:1,305,808千円) ・電話催告 3,528件 ・戸別訪問 155件 ・訴えの提起 12件			
		R2の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
		H30~R2の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
	行革効果額の見込み及び実績		平成30年度	令和元年度	令和2年度
		見込み	0.5 百万円	0.7 百万円	1 百万円
実績		3.4 百万円	5.5 百万円	8.3 百万円	
〔C〕 評価	評価	S	〔基準〕 S:優良 A:良好 B:普通 C:不良		
	課題分析	収納率向上に向けた取り組みを積極的に実施したことで、目標を達成することができた。			
〔A〕	改善策	引き続き、現年度住宅使用料収納率の向上に向けた取組を行う。			
備考					